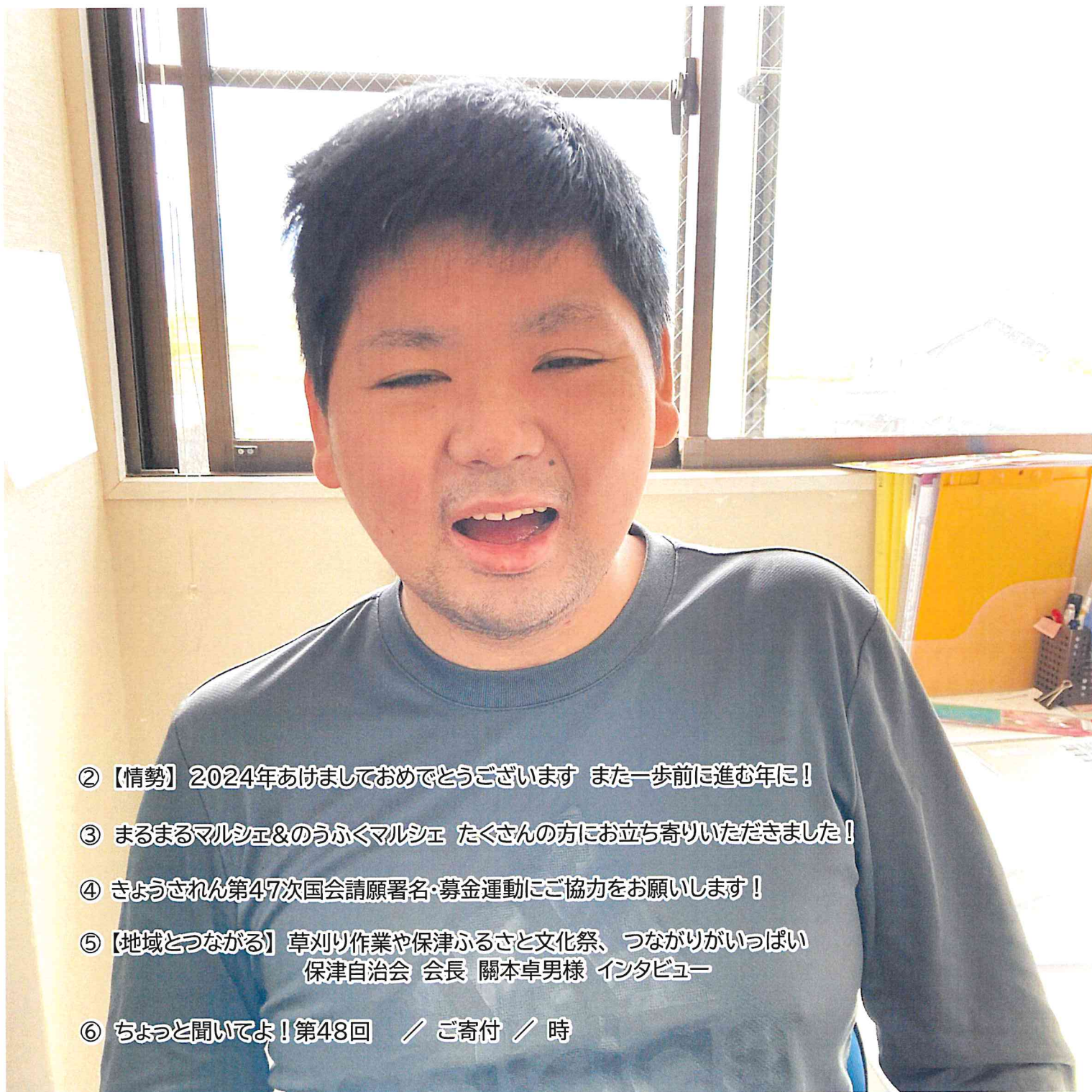


ひまわり



2024

2024年1月15日発行(隔月15日発行)



- ② 【情勢】 2024年あけましておめでとうございます また一歩前に進む年に!
- ③ まるまるマルシェ&のうふくマルシェ たくさんの方にお立ち寄りいただきました!
- ④ きょうせれん第47次国会請願署名・募金運動にご協力をお願いします!
- ⑤ 【地域とつながる】 草刈り作業や保津ふるさと文化祭、つながりがいっぱい
保津自治会 会長 關本卓男様 インタビュー
- ⑥ ちょっと聞いてよ! 第48回 / ご寄付 / 時

●今月号の表紙写真: 第三かめおか作業所 (清水 優一さん)
毎日、休憩時間は職員室でまったり過ごしています。「今日はひまわりの写真撮るよ」と言うと「はずかしいわ」と言いながらもにっこり笑顔を見せてくれました。

2024年

あけましておめでとうござい
また一歩前に進む年に！

社会福祉法人 亀岡福祉会

理事長 西村 直



あけましておめでとうござい
ます。昨年中のご協力、ご支援
に心から感謝を申し上げますと
ともに、今年も変わらぬご支援
をお願い申し上げます。

昨年までの新型コロナウイルス感
染症による「規制」された生活は
一定の緩和がはかられました。昨
年10月には4年ぶりに「ハート
フェスタ2023」を開催し、
たくさんの方々と交流が
できました。メンバーの販売活
動なども再開し、新たな気持ち
で新年を迎えています。

社会や制度を変えていく

確かな力

昨年は、人権と尊厳を蔑ろに
され辛い生活を強いられてきた

人たちの勇気ある声が大きな世

論をつくり社会を動かすことに

つながった出来事がたくさんあ

りました。戦後に成立した法律

に基づいて強制的に不妊手術を

強いられた人たちが、国に謝罪

と賠償を求めた「旧優生保護裁

判」、全国各地の地裁、高裁で

原告の訴えを認める判決が下さ

れました。それを受けた最高裁

が、今年に「判断」をするに至

りました。「生活保護基準の引

き下げ」を違法として1000

人以上の方々が訴えた「いのち

のとりで裁判」で原告勝訴判決

が相次ぎました。被害を受けた

当事者の声が世論として広がり、

社会や制度を変えていく確かな

力になることを確信しました。

亀岡福祉会ビジョン2025の

具体化の中で

一方で、残酷極まりない戦争

が各地に広がりその停止ができ

ない事態が世界平和への不安を

深めています。昨年12月に発覚

した政権与党の「裏金づくり」、

「解散」を命じられた宗教団体

と政治家との癒着、大混乱する

健康保険証の廃止方針等々、世

界と日本の平和と民主主義の行

方に大きな不安をいだく幕開け

となりました。

不安と希望が入り混じった2

024年のスタートになりました

が、急速に進む利用者、ご家

族の高齢化による新しい対応な

どの課題を、亀岡福祉会ビジョ

ン2025の具体化の中で一つ
ひとつ解決をはかっていきたい
と思います。

また一歩前に進む年に

障害者権利条約に基づいた、
障害のある人たちが取り残され
ることなく大切にされる社会を
めざして、今日まで応援、支援
をくださった多くの方々と手を
携えて、2024年をまた一歩
前に進む年にしていきたいと思
います。

今年もよろしくお願い申し上
げます。

まるまるマルシェ&のうつくマルシェ

～雑貨とお野菜とお菓子と絵本

たくさんの方にお立ち寄りいただきました!



まるまるマルシェは、第三かめおか作業所のお菓子を販売して下さっている「もみじの木の雑貨屋とカフェ」。(京都・嵐山)さんとの共催です。「まるまる」は〇と〇に何が入っても、誰が入ってもいい、お互いに素敵なことがある!という願いを込めたネーミングで、第三かめおか作業所とつながりのある手作り雑貨の作家さんや京都市内の事業所、NPO法人亀岡子育てネットワークさまに出展いただきました。また今年は絵本のリサイクルだけでなく、プロによる紙芝居や、保育所や小学校のご家族の方も



昨年度に続き、12月2日(土)にガレリアかめおかにて「まるまるマルシェ&のうつくマルシェ」を開催しました。

お誘いし、子どもさんが店長を務める「子どものお店屋さん」もおこないました。のうつくマルシェ(京都丹波農福マルシェ)は、亀岡福祉会が事務局を務める「きょうと農福連携センター中サテライト」が主催となり今年で5回目の開催です。圏域の福祉事業所7事業所が出展、地元で採れた新鮮野菜や加工品、スイーツなどを販売しました。



亀岡市社会福祉協議会さま、NPO法人亀岡子育てネットワークさまには名義後援をいただき、日ごろからお世話になっておる皆さま、各自治会さまにはマルシェの案内をお

届けしました。亀岡市子育て支援課さまのご厚意で市内一円の保育所や幼稚園にチラシやポスターも掲示いただきました。当日はどのぐらいの方が来てくださるか少し不安な気持ちもありましたが、たくさんの子どもの連れの方で、賑わい、マルシェをはじめ、絵本コーナーや子どもの遊び場、紙芝居をゆつくり楽しんでいただきました。第三かめおか作業所メンバーも販売だけでなく、「子どもの休憩時間(子どもの遊び場ブース)」で地域の方と一緒におもてなしをしました。



当日の関係者は地域のボランティアの皆さまを含めて50名以上、たくさんの方々に協力いただき、無事終えることができました。お菓子づくりや清掃事業、農福連携など仕事を通じて広がってきた、このつながりの輪は第三かめおか作業所の歩みそのもの。これからもより多くの方に障害のある人の働く姿、夢や願いを伝えられるよう取り組んでいきたいと思えます。マルシェの開催にあたりご協力くださいました皆さま、ご来場いただいた皆さま、本当にありがとうございました。